

保育園での異文化体験エピソード



その7 それぞれに違う習慣



これは、インドネシア人のお父さんから聞いた話です。インドネシアでは、子どもは神のように尊い人であると考えて、子どもの頭をなでてはいけません。そして、人前で大声を出したり、怒ってはいけませんのだそうです。

また、1日に朝夕2回、お祈りの前に身を浄めるためにマンディ（淋浴）をして、イスラム教徒は豚肉を食べないそうです。でも、子どもは、保育園では豚肉も、何でも食べていますが…。

いろいろな国があって、それぞれに違う習慣があるということを知るのは楽しいことですね。

お母さんが日本人ということもあり、子どもは園での生活に困ることはないのですが、異文化を知るチャンスと考えて、みんなでいろんなことを聞く機会をつくっていきたいと思っています。

(ユリア／愛知県碧南市・へきなん保育園園長)

「地球家族ネットワーク」へのお誘いとエピソードのお願い

保育は、世界中の人と仲よく生活できること（平和）を伝える役割があります。

そこで、国際交流や外国籍の子どもたちの保育について情報交換をしたい方は、「地球家族ネットワーク」に参加してみませんか？！

また、外国籍の子どもを受け入れて、心に残るエピソードがありましたら、ぜひお寄せください。

全私保連 保育国際交流運営委員会

TEL 03-3865-3880 / FAX 03-3865-3879

E-mail : ans@zenshihoren.or.jp